

卒業に必要な単位数

国際交流学科では、以下の表の「科目区分」ごとの科目の単位を修得し、それぞれの「単位数」を満たすことが、卒業の条件です。入学年度によってカリキュラムは異なりますので、表A～Bのうち自分が該当する1つの表だけを確認してください。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に掲載されています。

【表A】2017年度以降入学者						
科目区分	科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考（*：種別）	卒業要件算入 の上限単位数		
全学共通	CLAコア	キリスト教科目	2	「キリスト教Ⅰ」[2] *必修	なし	
		上記以外	4	「キリスト教Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」[各2] *選択必修		
	語学 (履修コースによる)		①10	①スタンダード・コース選択者	32	
			②16	②2か国語履修コース選択者		
		③22	③インテンシブ・コース選択者			
学科専門	必修		10	「導入演習」[1]、「研究入門（国際交流学部での学び）」[2]、「基礎演習」[3]、「専門演習」[4]	なし	
	選択必修	基幹科目	6	合計で20単位以上	なし	
		所属するプログラムの推奨科目	6		国際協力、文化交流、人間環境プログラムのうち、所属するプログラムの推奨科目最低6単位を含む合計20単位以上を修得	なし
		所属するプログラムの科目			なし	
卒業論文		6		なし		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ	語学の履修コースによる：	①58 ②52 ③46	「教育原理」、「教育思想」 「教育社会学」、「教育心理学」	8	
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、国際交流学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	なし	
合計			124			

【表B】2014～2016年度入学者					
科目区分	科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考（*：種別）	卒業要件算入 の上限単位数	
全学共通	基礎教養	2	「キリスト教Ⅰ」[2]*必修	/	
	総合課題	2	「キリスト教Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」[各2]*選択必修	なし	
	語学 (履修コースによる)	①10 ②16 ③22	①スタンダード・コース選択者 ②2か国語履修コース選択者 ③インテンシブ・コース選択者	32	
学科専門	必修	10	「導入演習」[1]、「研究入門（国際交流学部での学び）」 [2]、「基礎演習」[3]、「専門演習」[4]	/	
	選択必修	基幹科目	6	合計で 20単位 以上	なし
		所属する プログラムの 推奨科目	6		なし
		所属する プログラムの 科目			なし
卒業論文	6		/		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ	語学の履修コース による：	「教育原理」、「教育思想」 「教育社会学」、「教育心理学」	8	
	他学科専門科目など	①62 ②56 ③50	他学科の開放科目のほか、共通科目、国際交流学科 専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得 したもの	/	
合計		124			

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です（p.19「履修登録できる単位数の上限（CAP制）」参照）。
- ・「卒業論文」に代えて、国際交流学科専門科目6単位の履修が認められる場合があります。アカデミック・アドバイザーと相談の上、所定の手続きが必要です。（p.135「「卒業論文」又は「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修方法について」参照）
- ・「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修が認められた場合、卒業に必要な「専門演習」の単位が2単位となります。
- ・外国人留学生は、この表（A～B）にかかわらず、「日本語科目」及び「日本事情に関する科目」について必修科目が定められています（p.76「外国人留学生の履修」参照）
- ・編入学者の「卒業に必要な単位数」はpp.126～127を参照してください。

編入学者の卒業に必要な単位数

編入学者の卒業の条件は、次のとおりです。編入学年及び入学年度によってカリキュラム及び条件が異なりますので、自分が該当する1つの表だけを確認してください。

2年次編入学者	編入学後3年の間に以下の表に定める科目・単位を含む94単位を修得すること
3年次編入学者	編入学後2年の間に以下の表に定める科目・単位を含む62単位を修得すること

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に記載されています。

2年次編入学者						
科目区分	科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考（*：種別）	卒業要件算入 の上限単位数		
全学共通	C L Aコア	キリスト教科目	4	「キリスト教Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」(各2)	/	
		上記以外	2			なし
	語学		6	32		
学科専門	基礎演習		2		/	
	選択必修	基幹科目	8	国際協力、文化交流、人間環境プログラムのうち、所属するプログラムの推奨科目最低6単位を含む合計20単位以上に修得	なし	
		所属するプログラムの推奨科目	6		合計で20単位以上	なし
		所属するプログラムの科目				なし
	専門演習		4		/	
卒業論文		6		/		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ		44	「教育原理」、「教育思想」 「教育社会学」、「教育心理学」	8	
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、国際交流学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	/	
合 計			94			

3年次編入学者					
科目区分	科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考（*：種別）	卒業要件算入 の上限単位数	
全学共通	C L Aコア	キリスト教科目	4	「キリスト教Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」(各2)	/
		上記以外	—		
	語学		—	32	
学科専門	選択必修		—		なし
	専門演習		4		/
	卒業論文		6		/
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ		48	「※教育原理」、「※教育思想」 「※教育社会学」、「※教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、国際交流学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	/
合 計			62		

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です。(p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)
- ・3年次編入学者のみ「キリスト教 I～IV」に代えて「キリスト教関連科目」を履修することが認められます。(p.53「キリスト教関連科目」参照)
- ・「卒業論文」に代えて、国際交流学科専門科目6単位の履修が認められる場合があります。アカデミック・アドバイザーと相談の上、所定の手続きが必要です。(p.135「「卒業論文」又は「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修方法について」参照)
- ・「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修が認められた場合、卒業に必要な「専門演習」の単位が2単位となります。